

平成 25 年度 国際理解選択生

「はじめの一步！」企画
無関心ではいけない… ならば何でもみてやろう！！
～92 歳瀧本邦慶さんが語るリアルな戦争体験～

“地球は青かった”

…これは、かの有名な宇宙飛行士、ユーリ・ガガーリンが述べた言葉です。しかし、私たちは国際理解の授業で世界の美しさ、素晴らしさとともに、普段の生活からは決して知ることができないような、世界の黒い部分もたくさん学びました。アフガニスタンでの紛争、南アフリカ共和国でのアパルトヘイト政策、フィリピンでの貧困問題… そして、そこから感じたのは“生きる”ことでした。今回のイベントでは、実際に戦争を体験した瀧本さんのお話をはじめ、私たちが製作したムービーやレポートを発表します。是非来てみて、体験してください。



- 主催 堺東高校 平成 25 年度 国際理解 選択生一同
- 日程 平成 26 年 3 月 4 日 (火) 13 時 30 分～16 時 30 分
- 場所 堺東高校 西館ホール (開場 13 時)
- 内容 第一部 ①ワンワールドフェスティバル・ムービー
②生徒によるスピーチ
「調べてみたらホントはこんなトコだった!？」
③世界の食
第二部 ④瀧本邦慶さんによるスピーチ
「それでも君は銃をとるか」
- 注意事項 ・車でのご来校はご遠慮ください。
・上履きをご用意ください。
・この会の感想を書いていただくため、筆記用具をご持参ください。



瀧本邦慶 (92 歳)

大阪市東淀川区在住。元旧日本海軍兵士。
ミッドウェー海戦などに従軍。
各地の学校でボランティアとして、
自らの体験記
「軍艦『飛龍』の整備兵が見た戦争
～私の戦争体験と主張～」
を語る取り組みをされている。